

2-(2) 入学者に関する受入方針、入学者数、収容定員、在学者数、卒業(修了)者数、進学者数、就職者数

学部	学 科	入学 者数	編入学者数		収容 定員	入学 定員	編入学定員		在学 者数	在 籍 学 生 数				編入学 生数 (内数)	男女比率	卒業者数		進学 者数	就職 者数	備 考
			2年次	3年次			2年次	3年次		1年次	2年次	3年次	4年次							
										学生数	学生数	学生数	学生数							
芸 術 学 部	美術工芸学科	191	2	4	581	170	0	1	650	193	179	125	153	12	3:7	0	150	24	106	2011年度入学生からの課程 ※芸術表現・アートプロデュース学科は2013年度迄
	マンガ学科	53	0	0	182	45	0	1	182	55	56	40	31	2	5:5	2	48	2	43	
	キャラクターデザイン学科	91	0	0	290	90	0	1	326	92	89	78	67	4	4:6	0	61	1	57	
	情報デザイン学科	187	1	4	527	180	0	1	572	193	139	125	115	6	2:8	2	115	2	100	
	プロダクトデザイン学科	49	1	0	167	45	0	1	188	49	55	47	37	1	5:5	0	37	2	35	
	空間演出デザイン学科	64	0	1	212	60	0	1	242	64	66	54	58	3	1:9	0	55	7	48	
	環境デザイン学科	57	0	1	192	55	0	1	240	57	60	62	61	6	4:6	1	43	4	37	
	映画学科	83	0	1	277	80	0	1	314	84	79	78	73	2	4:6	1	75	0	73	
	舞台芸術学科	61	0	0	197	60	0	1	190	61	52	46	31	0	2:8	0	42	4	35	
	文芸表現学科	45	1	0	147	40	0	1	171	47	43	46	35	1	5:5	1	26	1	22	
	芸術表現 ・アートプロデュース学科	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	3	-	10:0	0	3	0	3	
	こども芸術学科	33	0	1	122	30	0	1	105	33	29	17	26	3	1:9	0	15	0	13	
	歴史遺産学科	35	0	0	122	30	0	1	130	37	28	40	25	0	2:8	1	29	5	23	
	アートプロデュース学科	29	0	0	102	25	0	1	110	31	33	19	27	0	3:7	0	10	0	10	2014年度入学生からの課程
	芸術表現 ・アートプロデュース学科	-	/	/	-	-	-	-	0	-	-	-	0	0	-	0	0	-	-	2007～2010年度入学生の課程 (2年次編入学は2011年度、3年次編入学は2012年度まで 受け入れ)
	歴史遺産学科	-	/	/	-	-	-	-	0	-	-	-	0	0	-	0	1	-	-	
	映画学科	-	/	/	-	-	-	-	0	-	-	-	0	0	-	0	0	-	-	
	舞台芸術学科	-	/	/	-	-	-	-	0	-	-	-	0	0	-	0	0	-	-	
	美術工芸学科	-	/	/	-	-	-	-	0	-	-	-	0	0	-	0	0	-	-	
	こども芸術学科	-	/	/	-	-	-	-	0	-	-	-	0	0	-	0	0	-	-	
	キャラクターデザイン学科	-	/	/	-	-	-	-	0	-	-	-	0	0	-	0	0	-	-	
	情報デザイン学科	-	/	/	-	-	-	-	0	-	-	-	0	0	-	0	0	-	-	
	空間演出デザイン学科	-	/	/	-	-	-	-	0	-	-	-	0	0	-	0	0	-	-	
	環境デザイン学科	-	/	/	-	-	-	-	0	-	-	-	0	0	-	0	0	-	-	
	芸術学部計		978	5	12	3,118	910	0	13	3,423	996	908	777	742	40	3:7	8	710	52	605

2-(2) 入学者に関する受入方針、入学者数、収容定員、在学者数、卒業(修了)者数、進学者数、就職者数

芸術学部	教員一人当たり学生数:21.53人 収容定員充足率:109.8% 社会人学生数:社会人入学試験制度は実施していない
	【アドミッション・ポリシー:求める学生像および入学者選抜の基本方針】 京都造形芸術大学芸術学部のディプロマポリシーおよびカリキュラムポリシーに掲げる「創造力」「人間力」、およびそれらを構成する「7つの能力」を身につけようとする意欲と素養を持った人の入学を期待しています。そのため、入学までに以下の能力や態度を身につけた人を求めています。 ・生涯を通じて学び続けるための基盤としての基礎的・基本的な知識・技能を習得した人 ・知識・技能を活用して、答えが一つに定まらない課題を解決できる思考力・判断力・表現力を習得した人 ・主体性を持って積極的、社会的に多様な人々と協働して学ぶ態度を身につけた人 上記を身につけた多様な入学希望者を評価するために、表現技術の優劣だけにとらわれない、多角的な評価基準を備えた入学試験を実施します。
	【2018年度各入学試験の入学者選抜方針】 ＜夏期コミュニケーション入学・秋期コミュニケーション入学(体験授業型AO入試)＞ 1.授業に臨む姿勢に、授業を通して新しいことを学びようとする探究心が見られるか。 2.初めて取り組む課題であっても、積極的に挑戦しようとする行動力が見られるか。 3.出された課題に対して、様々な可能性を比較検討した上で自らの答えを導き出す思考力、発想・構想力が見られるか。 4.2日間の授業を通して、教員のアドバイスや他の学生の考えに耳を傾け、相互に理解しようとする努力が見られるか。
	＜公募制推薦入学試験試・一般入学試験＞ 1.高校までの基礎的な学習に実直に取り組んできた継続力が見られるか。 2.(鉛筆デッサン)芸術を学ぶ上で必要な基礎力としての「観察力・構成力・表現力」が身についているか。 3.(小論文)芸術を学ぶ上での基礎力としての「読解力・論理的思考力・文章表現力」が身についているか。 4.(国語・英語)高校までの基礎学力(基本的知識・文章読解力等)が正しく身についているか。 ＜面接型入学試験＞ 1.高校までの基礎的な学習に実直に取り組んできた継続力が見られるか。 2.芸術に限らず、部活動、ボランティアなど情熱を持って打ち込んだものがあるか。 3.本学で自分を成長させようとする意欲があるか。 ＜大学入試センター試験利用入学試験試(Ⅰ期・Ⅱ期)＞ 1.高校までの基礎的な学習に実直に取り組んできた継続力が見られるか。 2.芸術を学ぶ上での基礎力としての「基本的知識・文章読解力・論理的思考力」が各教科において身についているか。
	【卒業後の進路(主な就職分野[具体的な就職先等])】 45rpmスタジオ株式会社、株式会社つむら工芸、株式会社カインズ、株式会社あとらす二十一、株式会社BANKANわものや、京都造形芸術大学、株式会社天音、株式会社淡交社、ヤフー株式会社、株式会社大阪宣伝研究所、公益財団法人美術院、セントラルデザイン株式会社、株式会社レアゾン、株式会社ケセラセラ、株式会社アダストリア、株式会社オリエンタルランド、Klab株式会社、株式会社トーセ、株式会社テレコム・アニメーションフィルム、株式会社カブコン、タイガー魔法瓶株式会社、大阪シーリング印刷株式会社、株式会社電通オンデマンドグラフィック、株式会社わかさ生活、株式会社京都新聞COM、株式会社サンゲツ、金井大道具株式会社、株式会社シミズオクト、株式会社松栄堂、株式会社松鶴堂 等

2-2) 入学者に関する受入方針、入学者数、収容定員、在学者数、卒業(修了)者数、進学者数、就職者数

学部	学 科	入学 者数	編入学者数		収容 定員	入学 定員	編入学定員		在学 者数	在 籍 学 生 数				編入学 生数 (内数)	男女比率 男:女	卒業者数		進学 者数	就職 者数	備 考
			2年次	3年次			2年次	3年次		1年次	2年次	3年次	4年次							
										学生数	学生数	学生数	学生数							
芸術学部 通信教育部	芸術学科	94	0	187	750	100	10	160	1,158	94	96	266	702	649	2 : 8	/	127	—	—	9月末卒業は芸術教養学科のみ対象。
	美術科	147	0	287	1,150	150	10	260	1,759	147	142	412	1,058	1,025	3 : 7		225	—	—	
	デザイン科	180	0	377	1,270	170	10	280	2,116	180	146	470	1,320	1,425	4 : 6		124	—	—	
	芸術教養学科	248	—	232	1,380	230	0	230	2,165	248	338	467	1,112	997	4 : 6	21	103	—	—	
	通信教育部 芸術学部計	669	0	1,083	4,550	650	30	930	7,198	669	722	1,615	4,192	4,096	3 : 7	21	579	—	—	
	教員一人当たり学生数:189.42人 収容定員充足率:158.2%																			
【入学に関する基本的な方針】 芸術学部通信教育部では、芸術やデザインに関心を持ち、それぞれの生きる場にありながら、柔軟な思考をもって他者と協力して社会に貢献しようとする志と意欲を持つ人を受け入れています。入学志望者には特に以下の点を期待しています。 ・現代の人間・自然・社会の諸現象について問題意識を持つこと。 ・他者の理解を得ながら学ぼうとする真摯な姿勢を持つこと。 ・必要な知識や技術をみずから学び身につけること。																				
【卒業後の進路(主な就職分野[具体的な就職先等])】 進路調査は行っていない。																				